

まちなかの公共空間が生み出す価値

全国まちなか広場研究会 理事 山下裕子



2007年9月開業

百貨店・駐車場ビルの間

1,400㎡の歩行者専用空間（虚）

専属スタッフ・全て可動な設え

毎日毎日、模様替えをする運用



中心市街地の活性化に関する法律
(2006年改正)



中心市街地活性化法
(1998年制定)

地域内経済循環促進のため

(広場に参む開口部設え、参む業種店舗低賃料、隣接法人税の流れ)



経済循環促進のため

広場 = 市場

(マーケット・マーケティング)

機能がないことが重要な都市施設

賑わいとは、経済活動

「賑」の成り立ち

子安貝 (貨幣=財貨 (金銭・品物))

2枚貝が殻から足を出して奮わす

賑わい創出は
経済活動

人が居ないと
はじまらない

公共空間とは、安全安心な人の居場所

年齢・性別・所属等に関係なく不特定多数の人が
各々が自分が居たいように滞留できる空間

公共空間 = 地域そのもの

弱者が滞留できる場所だからこそ、行政の関わりが重要



最寄り駅（モヨリエキ）+リノベーション

毎日使う最寄駅をより良くすることによって
暮らしが楽しくなることを目指すプロジェクト

モヨリノ！ 通過交通 → 眺め → 滞留時間

(賑わい = 滞留人数 × 滞留時間)

通過交通はある・・・滞留時間はナシ（現状）



眺めあえる開口部の設え
気持ちの良い気候時期に、より気持ち良くできる設え
開口部を解放したことによる事態を、ハプニングと捉えられる寛容な運用

滞留時間を創出するためには眺める対象が必要

眺めたい活動・・・花壇の手入れ、野菜販売、壁画

眺めたい景観・・・シンボルツリー&ライトアップ

眺め

ながめる

遠くを見る、広く見渡す

じっと見つめる

すぐ近くで成り行きを見る、静観する

気持ちを集中させず、ぼんやり見る

ながめ(ながめること。また、その風景・見晴らし。

眺める対象があると、滞留時間は伸びる

自己 ⇄ 他者

ミルミラレル関係性

みる側・・・なにを眺めたいか？

みられる側・・・どんな状態が良い？

相互作用

お互いの存在自体が、お互いの楽しみを創出できる

人の姿が、**経済活動**を起こす（街道・参道）



眺める対象があると、滞留時間は伸びる

自己 ⇄ 他者

ミルミラレル関係性

滞留時間↑×愛着↑＝管理費↓

手をかける（掃除等）気持ち芽生える



「関わりしろ」をつくる

眺める対象（シンボルツリー・ライトアップ）

憩い空間（ベンチ移動、フェンス内の改変）

活動のたね（生花・野菜の販売、花壇の手入れ）



経済活動（人の姿）を起こすためには

滞留時間↑×経済活動↑＝民間投資誘発

不動産価値↑



「関わりしろ」をつくる

眺める対象（シンボルツリー・ライトアップ）

憩い空間（ベンチ移動、フェンス内の改変）

活動のたね（生花・野菜の販売、花壇の手入れ）



経済活動（人の姿）を起こすためには

公共空間（最寄り駅）に

用がなくても（電車・バスにも乗らなくても）

自分の居場所（関わりしろ）があり

出かけられる状態（体力・気力・気分）が継続できれば

出かけられる時間（健康寿命）を伸ばすことができ

医療費↓、孤立・孤独↓、地域コミュニティ↑

地域包括ケアを叶える？！

公共空間（最寄り駅）に

用がなくても（電車・バスにも乗らなくても）

自分の居場所（関わりしろ）があり

出かけられる状態（体力・気力・気分）が継続できれば

出かけられる時間（健康寿命）を伸ばすことができ

期待感が生まれ、他者との交流が継続され

移動（電車・バス）➡ 経済活動



農家

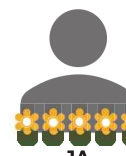
伊川谷は、野菜の一大生産地



福祉事業者

福祉施設の入居者・利用者が積極的に地域に関われる機会をつくりたい

市民花壇制度を活用



JA

・伊川谷は、花苗の一大生産地



出典：「モヨリノ」プロジェクト資料



出典：「モヨリノ」プロジェクト資料

西神南在住の子育て中のお母さん
Facebookみて、出かけてこられたそう。
「会話が生まれてるこういった取り組み
めっちゃいいです！電車乗ってでも来ます！」
(我々は、いま、なにを求めて出かけるのか?)

関係性がないと、あたらしい
チャレンジはできない

関係性があれば、あたらしい

チャレンジができる!!!

自己実現・主体性・自治への心持ち



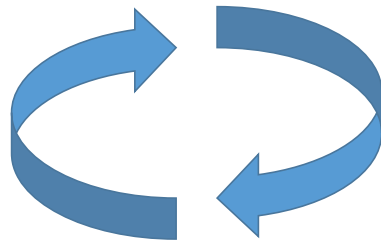
広場 = 市場

(マーケット・マーケティング)

機能がないことが重要な都市施設

交流

経済活動（交換価値）・情報
お互いに憩い顔見知りになる
存在意義・承認欲求



関わりしろ
居場所・移動販売者
花壇・掃除道具

楽しみ
よろこび
無用の用
民間投資

出かける

健康寿命増加・医療費削減・孤立減少
最寄駅から、遠くへも移動できる

小さな活動が、大きな価値をもたらす

BE KOBE

神戸の魅力は人である

交通結節点 → 人と人の結節点

ウォーカブル（居心地が良く歩きたくなる）